

第五章 被験者にとっての道路診断チェックシート(分析・考察)

第二章において述べた方法の通り、以下のように分析を行い、本研究により作成した道路診断チェックシートの特徴を読み取る

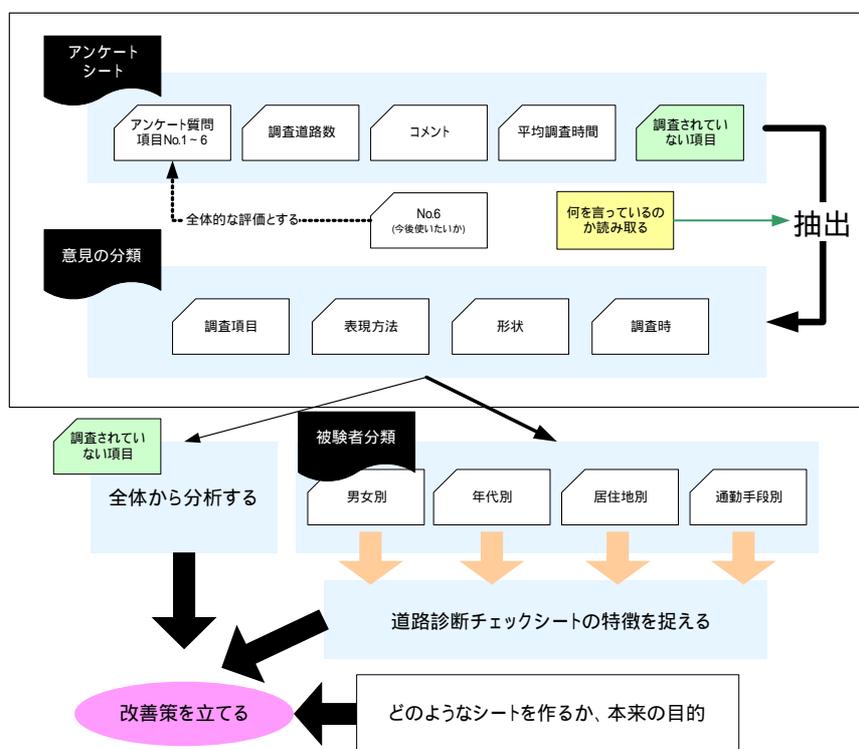


図 5-1 分析フロー

5-1 アンケートによる被験者の意見の抽出

5-1-1 各被験者のアンケート回答及び調査項目に関する指摘

アンケートにより各被験者から得られた意見を表 5-1(次ページ)において示す。NO.以下は被験者番号を示す。第四章にいても述べたが、被験者 NO. は 1～30 であるが、NO.3,4,9,21,24 についてはアンケートに未記入の項目があり、今回の分析では除外することにしたため、上述した被験者については表には含めていない。

質問項目 No.6 については 2-3-2 で述べたように、道路診断チェックシートの全体的評価として捉えているため、色を付けて示している。

「未記入項目」において表記している番号は道路診断チェックシートの調査項目番号と一致している。平均調査時間は第四章で述べたように各被験者が調査に費やした時間の合計を道路の箇所数で割った値(道路 1 箇所あたりに費やした平均時間)を表記している。

表 5-1 アンケートによる各被験者の意見

| NO. | | | | | | | 調査道路数 | 未記入項目 | コメント | 平均調査時間(分) |
|-----|---|---|---|---|---|---|-------|-------|----------------------------------|-----------|
| 1 | 3 | 2 | 4 | 5 | 5 | 4 | 7 | | ・客観的判断基準がない ・マップの具体性 | 3 |
| 2 | 4 | 4 | 5 | 3 | 2 | 2 | 9 | なし | ・サイズが大きい ・調査項おくそれぞれに定義づけが必要 | 18 |
| 5 | 4 | 3 | 4 | 4 | 4 | 3 | 10 | | なし | 5 |
| 6 | 5 | 5 | 4 | 4 | 5 | 5 | 10 | | なし | 10 |
| 7 | 5 | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 10 | | ・人目が気になる | 10 |
| 8 | 4 | 4 | 3 | 5 | 2 | 3 | 6 | | ・調査項目それぞれに定義づけが必要 | 4 |
| 10 | 4 | 4 | 3 | 4 | 2 | 4 | 7 | | ・調査項目それぞれに定義づけが必要 ・全体的には理解できた | 7 |
| 11 | 5 | 5 | 3 | 3 | 2 | 4 | 8 | | ・調査項目それぞれに定義づけが必要 | 12 |
| 12 | 2 | 2 | 4 | 1 | 2 | 2 | 6 | | ・計算がややこしい ・調査項目が多い | 23 |
| 13 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 4 | 5 | なし | なし | 12 |
| 14 | 4 | 4 | 4 | 3 | 1 | 5 | 5 | | ・交差点や駐車場入り口の定義 ・調査量が多い | 10 |
| 15 | 4 | 3 | 1 | 2 | 3 | 2 | 8 | なし | ・交差点を数えることに夢中になり、他の項目の調査がおろそかになる | 8 |
| 16 | 4 | 3 | 5 | 3 | 3 | 4 | 5 | なし | ・道路と歩道の定義がわからない | 10 |
| 17 | 4 | 4 | 3 | 2 | 3 | 3 | 8 | | なし | 10 |
| 18 | 1 | 1 | 3 | 5 | 4 | 3 | 10 | | ・計算がめんどうくさい、ややこしい | 10 |
| 19 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 8 | なし | なし | 5 |
| 20 | 3 | 3 | 2 | 3 | 3 | 3 | 5 | | なし | 5 |
| 22 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 2 | 6 | なし | ・交差点や駐車場入り口の定義 | 14 |
| 23 | 5 | 3 | 4 | 4 | 5 | 4 | 4 | なし | なし | 11 |
| 25 | 5 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 5 | なし | なし | 17 |
| 26 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 5 | | ・調査項目の定義 ・駐車場入り口の定義がわかりにくい | 9 |
| 27 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 3 | 5 | | なし | 5 |
| 28 | 4 | 4 | 3 | 2 | 2 | 2 | 5 | なし | なし | 10 |
| 29 | 2 | 2 | 2 | 4 | 5 | 2 | 6 | なし | ・主観的判断項目が多い | 5 |
| 30 | 4 | 4 | 2 | 5 | 4 | 2 | 6 | | なし | 5 |

表 5-1 における ~ の数値はアンケートにおける質問項目に対応している。

これより、「やっていない項目」については（歩道の整備状況）と（通行可能幅）が圧倒的に多いことが読み取れる。また、 についても多く言われていることも分かる。

について指摘された方については、「計算が面倒くさい」という意見が多くの割合を占めている。

さらに被験者 No.10,11 のように、及び をやってない方については「交差点や歩道などの定義づけをしっかりとしてほしい」というコメントを多く頂いている。アンケートにも被験者 No.29,30 のように、質問 No.1~5 の中では被験者 No.14 のような例外はあるが、質問 No.3(簡単に調査することが出来ましたか?)において低い得点がつけられている。

5-1-2 各被験者の意見の抽出

2-3-2 において述べたように、分析方法として被験者個人に着目し、アンケートや道路診断チェックシートを通じて、被験者 1 人 1 人がこの調査を行うことでどのような感想を抱いているかを読み取る方法を用いる。ここで、以下にいくつか例を挙げ、表 5-2 のようにその被験者抱いた感想を分類する。

表 5-2 意見の分類法

| ジャンル | 内容 | 感想例 |
|------------------------|---|---|
| 調査項目について | 道路診断チェックシートにおける9つの調査項目に対する意見 | 道路幅の調査は危険なので必要がない 人目が気になり、調査が行えない項目がある |
| シートにおける調査方法及び調査項目の表現方法 | 道路診断チェックシートに表記されている文章及び図の表現方法について。「わかりにくい」や「読み辛い」など | チェック方法の説明をもう少し細かくすべき 交差点や駐車場の定義をしっかりと表記してほしい |
| シート自体の形状 | 特にシートを携帯してどうであったかに対する意見。「大きすぎ」や「小さすぎ」そして「四角では持ちにくい」など | シートをもっと小さく。A4にするべき 調査説明と記録するシートを別々にするべき |
| 調査時におけること | 現場で調査を行うことに対する意見 | 調査自体が危険である 人目が気になる |
| その他 | その他、上記に該当しない意見 | やりたくなかったので やらなかった項目がある |

被験者 No.1 の方の場合

一番低い得点は質問 No.2(シートの文章表現は分かりやすかったですか?)である。さらに、質問 No.4(持ち運びやすかったですか?)及び No.5(安全に調査できましたか?)については満点と採点しており、さらに調査時間も平均 3 分と短い時間となっている。これより、調査時について苦痛はないと考えられる。コメントにもあるように、採点が悪かった質問 No.2 については、「マップが分かりにくい」や「客観的判断基準がないため、どう評価して

いいのかわからない」といった事が書かれている。

これらのことより、この方は、表 5-2 のジャンルで言うと、

調査項目について

シートにおける調査方法及び調査項目の表現方法

についての改良すべき感想を抱いたことが分かる。

被験者 No.2 の方の場合

この方は NO.1 の方と異なり、総合評価は 2 であり、質問 No.4,5 についてが他に比べ低い得点になっている。さらに、コメントでは「シートのサイズが大きすぎる」というコメントが出ている。さらに調査時間が 18 分と長めになっていることから、シートが嵩張って調査が困難であったことや、そのために調査自体が危険なものになってしまった事が印象づいていたことが分かる。

また、シートの内容についてのコメントはあったが、内容に関する質問においては高得点であったので、調査自体に関する印象の方が強かったと考えられる。

これらのことより、この方は、表 5-2 のジャンルで言うと、

シートにおける調査方法及び調査項目の表現方法

シート自体の形状

調査時におけること

について(特に 及び について)の改良すべき感想を抱いたことが分かる。

被験者 No.13 の方の場合

この方は、質問項目 No.5 のみ評価が低く、他の項目についてはよい評価をしている。よってこの方はコメントはないが、調査時の安全性について特に気になったことが考えられる。また、やっていない調査項目もなくチェックシート自体には問題もなかったと考えられる。

これらのことより、この方は、表 5-2 のジャンルで言うと、

調査時におけること

についての改良すべき感想を抱いたことが分かる。

被験者 No.29 の方の場合

質問 No.4、No.5 については評価が高く特に問題はなかったと考えられる。しかし、No.1 ~No.3 について厳しい評価をしている。さらにコメントにおいては「主観的判断項目が多い」とあるため、道路診断チェックシートは調査を行いやすくするために主観的判断による評価を行うように作成したが、この方にとってはこのことが逆に調査を困難にさせてしまっていたと考えられる。

これらのことより、この方は表 5-2 のジャンルで言うと

調査項目について

についての改良すべき感想を抱いていたことが分かる。

このように、本研究における分析は一人一人のアンケート及び調査シートへの記入結果に着目し、各被験者がどのような改良すべき感想を抱いているかを推測する。

表 5-3 において各被験者の調査における推測できる感想を示す。

表 5-3 各被験者が抱いた感想

| 被験者 NO. | 調査項目について | シートにおける調査方法及び表現方法 | シートの形状 | 調査時に言えること | その他 | 感想 |
|---------|----------|-------------------|--------|-----------|-----|--|
| 1 | | | | | | ・シートの文章表現に問題がある。読むだけでは理解できにくい。 ・計算は非常に分かりにくい |
| 2 | | | | | | ・シートの内容より、シートの使いやすさについて。サイズが大きく、かさばるので調査が危険になることがある。 |
| 5 | | | | | | ・シートの文章表現が分かりにくい。分かればもっと調査を行える。 |
| 6 | | | | | | ・基本的にはやりやすかった。 ・もっとシートを小さくしてほしい。 |
| 7 | | | | | | ・人目が気になる。 ・基本的にはやり易い。 |
| 8 | | | | | | ・調査時間もそこまでかからなかった。 ・調査内容に関してはうまく出来た。 ・チェック方法の説明をもう少し細かくしてほしい。 ・シートが大きい、持ち運びにくかった。 |
| 10 | | | | | | ・全体的には理解が出来た。 ・駐車場の効力を発揮していない駐車場についてはどうするのか？ ・安全性をもっと高めるべきである。 |
| 11 | | | | | | ・調査場所による評価の違いや、駐車場の定義がはっきりしていないために、調査が危険であった |
| 12 | | | | | | ・計算が嫌だった。これがあつたために時間もかかってしまった。これがなければやりやすかった。 ・シートがかさばり、持ち運びにくい。 ・調査項目が多い |
| 13 | | | | | | ・調査時の安全性をもっとあげるべき |
| 14 | | | | | | ・安全性をもっとあげるべきである。 ・基本的なものの定義づけを行う |
| 15 | | | | | | ・一つの調査に気を取られてしまうため、他の項目が調査しにくい。また、危険である。 |
| 16 | | | | | | ・シートの文章表現がわかりにくい。 ・持ち運びにくい。 |
| 17 | | | | | | ・全体的には理解できた。 ・ が理解できなかった。 ・シートが持ち運びにくい。 |
| 18 | | | | | | ・計算が嫌だった。これがなければやりやすかった |
| 19 | | | | | | ・調査項目が分かりにくい |
| 20 | | | | | | ・調査が難しい項目はやらなかった ・全体的に調査しづらい |
| 22 | | | | | | ・調査自体がめんどくさかった ・時間がかかってしまった |
| 23 | | | | | | ・シートの文章表現(それぞれ交差点や司会の悪さなどの定義が必要である) |
| 25 | | | | | | ・シートの表現、調査内容に関してはやりやすかった ・持ち運びにくかった。 |
| 26 | | | | | | ・定義がはっきりとしていない。 |
| 27 | | | | | | ・計算及び調査内容でやりやすい部分があった。 |
| 28 | | | | | | ・小さければよい。持ち運びにくかった。 ・調査が危険である。安全性の確保をするべき |
| 29 | | | | | | ・調査方法がわかりにくい ・判断がしづらい |
| 30 | | | | | | ・ の調査が困難でやれなかった |

このようにまとめた。全体的に（調査項目について）及び（シートにおける調査方法及び調査項目の表現方法）について述べている人が多いことが分かる。また、「定義がはっきりしておらず、調査が行いにくかった」や、「めんどくさい」という意見も多く見ることができる。

表 5-3 より、道路診断チェックシート Vol.2 の特徴を考察する。

5-2 被験者属性別における道路診断チェックシート Vol.2 の特徴

5-2-1 被験者属性分類

以下の表(表 5-4)において、被験者の属性を示す

表 5-4 被験者属性一覧

| 被験者No. | 男女 | 年齢 | 彦根市在住? | 自転車通学・通勤 |
|----------------------------|----|----|--------|----------|
| 1 | 1 | 62 | 1 | 1 |
| 2 | 1 | 57 | 1 | 1 |
| 5 | 1 | 56 | 1 | 1 |
| 6 | 1 | 62 | 1 | 1 |
| 7 | 1 | 16 | 1 | 1 |
| 8 | 2 | 48 | 2 | 1 |
| 10 | 2 | 19 | 2 | 1 |
| 11 | 1 | 16 | 1 | 1 |
| 12 | 2 | 26 | 1 | 1 |
| 13 | 1 | 42 | 1 | 1 |
| 14 | 1 | 63 | 1 | 1 |
| 15 | 2 | 25 | 1 | 2 |
| 16 | 1 | 27 | 1 | 2 |
| 17 | 2 | 40 | 2 | 2 |
| 18 | 1 | 46 | 1 | 1 |
| 19 | 2 | 34 | 1 | 1 |
| 20 | 2 | 32 | 1 | 1 |
| 22 | 1 | 41 | 1 | 2 |
| 23 | 1 | 38 | 2 | 2 |
| 25 | 1 | 38 | 2 | 1 |
| 26 | 1 | 30 | 1 | 2 |
| 27 | 2 | 38 | 2 | 2 |
| 28 | 1 | 43 | 2 | 2 |
| 29 | 1 | 54 | 2 | 1 |
| 30 | 1 | 39 | 1 | 1 |
| 男女では、1…男性 2…女性 | | | | |
| 彦根市在住?では、1…彦根市在住 2…彦根市以外在住 | | | | |
| 自転車通学・通勤では、1…している 2…していない | | | | |

表 5-3 における内容を表 5-4 に挙げた「男女、年齢(年代)、彦根在住か否か、自転車通勤及び通学をしているか否か」に分け、それらの属性の方々がどのようなことを言っているかの傾向を見ることで、どの属性の方にとってはどのようなチェックシートであったのかを考察する。

5-2-2 男女における分類

表 5-5 において、男性における感想の結果(表 5-3 に示したものを男性のみに特化したもの)を、表 5-6 において、女性における感想の結果(表 5-3 に示したものを女性のみに特化したもの)を示す。

表 5-5 男性における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想 |
|--------|--|--|--|--|--|
| 1 | | | | | ・シートの文章表現に問題がある。読むだけでは理解できにくい。 ・計算は非常に分かりにくい |
| 2 | | | | | ・シートの内容より、シートの使いやすさについて。サイズが大きく、かさばるので調査が危険になることがある。 |
| 5 | | | | | ・シートの文章表現が分かりにくい。分かればもっと調査を行える。 |
| 6 | | | | | ・基本的にはやりやすかった。 ・もっとシートを小さくしてほしい。 |
| 7 | | | | | ・人目が気になる。 ・基本的にはやり易い。 |
| 11 | | | | | ・調査場所による評価の違いや、駐車場の定義がはっきりしていないために、調査が危険であった |
| 13 | | | | | ・調査時の安全性をもっとあげるべき |
| 14 | | | | | ・安全性をもっとあげるべきである。 ・基本的なものの定義づけを行う |
| 16 | | | | | ・シートの文章表現がわかりにくい。 ・持ち運びにくい。 |
| 18 | | | | | ・計算が嫌だった。これがなければやりやすかった |
| 22 | | | | | ・調査自体がめんどくさかった ・時間がかかってしまった |
| 23 | | | | | ・シートの文章表現(それぞれ交差点や視界の悪さなどの定義が必要である) |
| 25 | | | | | ・シートの表現、調査内容に関してはやりやすかった ・持ち運びにくかった。 |
| 26 | | | | | ・定義がはっきりとしていない。 |
| 28 | | | | | ・小さければよい。持ち運びにくかった。 ・調査が危険である。安全性の確保をするべき |
| 29 | | | | | ・調査方法がわかりにくい ・判断がしづらい |
| 30 | | | | | ・ の調査が困難でやれなかった |

表 5-6 女性における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想 |
|--------|--|--|--|--|--|
| 8 | | | | | ・調査時間もそこまでかからなかった。 ・調査内容に関してはうまく出来た。 ・チェック方法の説明をもう少し細かくしてほしい。 ・シートが大きい、持ち運びにくかった。 |
| 10 | | | | | ・全体的には理解が出来た。 ・駐車場の効力を発揮していない駐車場についてはどうするのか？ ・安全性をもっと高めるべきである。 |
| 12 | | | | | ・計算が嫌だった。これがあったために時間もかかってしまった。これがなければやりやすかった。 ・シートがかさばり、持ち運びにくい。 ・調査項目が多い |
| 15 | | | | | ・一つの調査に気を取られてしまうため、他の項目が調査しにくい。また、危険である。 |
| 17 | | | | | ・全体的には理解できた。 ・ が理解できなかった。 ・シートが持ち運びにくい。 |
| 19 | | | | | ・調査項目が分かりにくい |
| 20 | | | | | ・調査が難しい項目はやらなかった ・全体的に調査しづらい |
| 27 | | | | | ・計算及び調査内容でやりにくい部分があった。 |

表 5-5 及び表 5-6 より、指摘ジャンル については女性の方がやや男性より大きい確率で指摘している。また、ジャンル ~ において特に大きな違いは見られない。

これより、ジャンル ~ については性別間による使い勝手の大きな違いは無いことが分かった。よって、これらについては本分析項目では問題は無いことが分かった。

について注目すると、女性の半数がこれに関して指摘をしている。これにより、調査項目について女性にとっては困難な項目がやや多く設定されていた事がわかる。

以上より、本チェックシートは性別で比較すると、調査項目において女性にはやや使い難いシートであったことが以上より分かる。

5-2-3 居住地における分類

表 5-7 において、彦根市在住者における感想の結果、そして表 5-8 において彦根市在住者以外における感想の結果を示す。これより彦根市在住か否かにより、本シートの使い勝手の良悪について考察する。

表 5-7 彦根市在住方における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想(下方) |
|--------|--|--|--|--|---|
| 1 | | | | | ・シートの文章表現に問題がある。読むだけでは理解できにくい。 ・計算は非常に分かりにくい |
| 2 | | | | | ・シートの内容より、シートの使いやすさについて。サイズが大きく、かさばるので調査が危険になることがある。 |
| 5 | | | | | ・シートの文章表現が分かりにくい。分かればもっと調査を行える。 |
| 6 | | | | | ・基本的にはやりやすかった。 ・もっとシートを小さくしてほしい。 |
| 7 | | | | | ・人目が気になる。 ・基本的にはやり易い。 |
| 11 | | | | | ・調査場所による評価の違いや、駐車場の定義がはっきりしていないために、調査が危険であった |
| 12 | | | | | ・計算が嫌だった。これがあつたために時間もかかってしまった。これがなければやりやすかった。 ・シートがかさばり、持ち運びにくい。 ・調査項目が多い |
| 13 | | | | | ・調査時の安全性をもっとあげるべき |
| 14 | | | | | ・安全性をもっとあげるべきである。 ・基本的なものの定義づけを行う |
| 15 | | | | | ・一つの調査に気を取られてしまうため、他の項目が調査しにくい。また、危険である。 |
| 16 | | | | | ・シートの文章表現がわかりにくい。 ・持ち運びにくい。 |
| 18 | | | | | ・計算が嫌だった。これがなければやりやすかった |
| 19 | | | | | ・調査項目が分かりにくい |
| 20 | | | | | ・調査が難しい項目はやらなかった ・全体的に調査しづらい |
| 22 | | | | | ・調査自体がめんどくさかった ・時間がかかってしまった |
| 26 | | | | | ・定義がはっきりとしていない。 |
| 30 | | | | | ・ の調査が困難でやれなかった |

表 5-8 彦根市以外在住の方における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想(下方) |
|--------|--|--|--|--|--|
| 8 | | | | | ・調査時間もそこまでかからなかった。 ・調査内容に関してはうまく出来た。 ・チェック方法の説明をもう少し細かくしてほしい。 ・シートが大きい、持ち運びにくかった。 |
| 10 | | | | | ・全体的には理解が出来た。 ・駐車場の効力を発揮していない駐車場についてはどうするのか？ ・安全性をもっと高めるべきである。 |
| 17 | | | | | ・全体的には理解できた。 ・ が理解できなかった。 ・シートが持ち運びにくい。 |
| 23 | | | | | ・シートの文章表現(それぞれ交差点や司会の悪さなどの定義が必要である) |
| 25 | | | | | ・シートの表現、調査内容に関してはやりやすかった ・持ち運びにくかった。 |
| 27 | | | | | ・計算及び調査内容でやりにくい部分があった。 |
| 28 | | | | | ・小さければよい。持ち運びにくかった。 ・調査が危険である。安全性の確保をするべき |
| 29 | | | | | ・調査方法がわかりにくい ・判断がしづらい |

表 5-7 及び表 5-8 より、彦根市に在住しているか否かによる、指摘ジャンル ~ における違いは大きく見られないことが分かった。これより、彦根市在住か否かによる使い勝手の大きな違いは無いことが分かった。よって、これらについては本分析項目では問題は無いことになる。

よって、居住地による使いやすさの差が無いことから、頂いた意見を改善できるとすれば、今回調査いただいた条件下では、居住地に関係なく、このシートは誰にでも使うことができると考えられる。

また、彦根市在住の方については指摘ジャンル について、「人目につくので調査が行いにくい」と言う指摘があった。これは彦根市在住のため、知り合いに見られてしまうことに対して嫌悪感を抱くと言うものであると考えられる。

以上より本チェックシートは、彦根市に住んでいる人でもそうでない人であっても、使うことのできるシートであったことがわかった。これより、調査対象地に在住していなくても使うことのできるシートであるということが想定できる。

5-2-4 通勤及び通学手段における分類

表 5-9 において、自転車通勤及び通学を行っている人における感想の結果、そして表 5-10 において自転車通勤及び通学を行っていない人における感想の結果を示す。これより自転車を多く利用しているか否かによる本シートの使い勝手の良悪について考察する。

表 5-9 自転車通勤及び通学をしている人における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想(下方) |
|--------|--|--|--|--|--|
| 1 | | | | | ・シートの文章表現に問題がある。読むだけでは理解できにくい。 ・計算は非常に分かりにくい |
| 2 | | | | | ・シートの内容より、シートの使いやすさについて、サイズが大きく、かさばるので調査が危険になることがある。 |
| 5 | | | | | ・シートの文章表現が分かりにくい。分かればもっと調査を行える。 |
| 6 | | | | | ・基本的にはやりやすかった。 ・もっとシートを小さくしてほしい。 |
| 7 | | | | | ・人目が気になる。 ・基本的にはやり易い。 |
| 8 | | | | | ・調査時間もそこまでかからなかった。 ・調査内容に関してはうまく出来た。 ・チェック方法の説明をもう少し細かくしてほしい。 ・シートが大きい、持ち運びにくかった。 |
| 10 | | | | | ・全体的には理解が出来た。 ・駐車場の効力を発揮していない駐車場についてはどうするのか？ ・安全性をもっと高めるべきである。 |
| 11 | | | | | ・調査場所による評価の違いや、駐車場の定義がはっきりしていないために、調査が危険であった |
| 12 | | | | | ・計算が嫌だった。これがあったために時間もかかってしまった。これがなければやりやすかった。 ・シートがかさばり、持ち運びにくい。 ・調査項目が多い |
| 13 | | | | | ・調査時の安全性をもっとあげるべき |
| 14 | | | | | ・安全性をもっとあげるべきである。 ・基本的なものの定義づけを行う |
| 18 | | | | | ・計算が嫌だった。これがなければやりやすかった |
| 19 | | | | | ・調査項目が分かりにくい |
| 20 | | | | | ・調査が難しい項目はやらなかった ・全体的に調査しづらい |
| 25 | | | | | ・シートの表現、調査内容に関してはやりやすかった ・持ち運びにくかった。 |
| 29 | | | | | ・調査方法がわかりにくい ・判断がしづらい |
| 30 | | | | | ・ の調査が困難でやれなかった |

表 5-10 自転車通勤及び通学をしていない人における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想(下方) |
|--------|--|--|--|--|---|
| 15 | | | | | ・一つの調査に気を取られてしまうため、他の項目が調査しにくい。また、危険である。 |
| 16 | | | | | ・シートの文章表現がわかりにくい。 ・持ち運びにくい。 |
| 17 | | | | | ・全体的には理解できた。 ・ が理解できなかった。 ・シートが持ち運びにくい。 |
| 22 | | | | | ・調査自体がめんどくさかった ・時間がかかってしまった |
| 23 | | | | | ・シートの文章表現(それぞれ交差点や司会の悪さなどの定義が必要である) |
| 26 | | | | | ・定義がはっきりとしていない。 |
| 27 | | | | | ・計算及び調査内容でやりにくい部分があった。 |
| 28 | | | | | ・小さければよい。持ち運びにくかった。 ・調査が危険である。安全性の確保をするべき |

表 5-9 と及び表 5-10 より、指摘ジャンル については日頃多く自転車に乗っていると考えられる、自転車通勤及び通学を行っている方々の方が、そうでない方より多くの割合で指摘していることが分かる。

これより、日頃自転車に乗っている方々についての方が、交通安全への意識が高いのか、本チェックシートにおける調査項目について、もっと安全に調査の行えるものにするべきであると考えていることがわかる。

また、他の指摘ジャンルについては、両者を比較しても大きな違いを確認することが出来ない。よって、これについては日頃多く自転車に乗っているか否かによる使い勝手の違いは無いと考えられる。

以上のことから、日常的に多く自転車に乗っている方にとっては、調査時における事項を多く指摘している。具体的には、調査時における安全性の確保を非常に多く指摘している。そのため、少々危険を感じさせてしまうシートであったことが分かった。

5-2-5 年代における分類

表 5-11～表 5-15 において、年代別における感想の結果を示す。これにより、チェックシートが年代によって使い難さの違いがあるのか否かを考察する。

表 5-11 10代の被験者における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想(下方) |
|--------|--|--|--|--|--|
| 7 | | | | | ・人目が気になる。 ・基本的にはやり易い。 |
| 10 | | | | | ・全体的には理解が出来た。 ・駐車場の効力を発揮していない駐車場についてはどうするのか？ ・安全性をもっと高めるべきである。 |
| 11 | | | | | ・調査場所による評価の違いや、駐車場の定義がはっきりしていないために、調査が危険であった |

表 5-12 20代の被験者における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想(下方) |
|--------|--|--|--|--|---|
| 12 | | | | | ・計算が嫌だった。これがあつたために時間もかかってしまった。これがなければやりやすかった。 ・シートがかさばり、持ち運びにくい。 ・調査項目が多い |
| 15 | | | | | ・一つの調査に気を取られてしまうため、他の項目が調査しにくい。また、危険である。 |
| 16 | | | | | ・シートの文章表現がわかりにくい。 ・持ち運びにくい。 |

表 5-13 30代の被験者における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想 |
|--------|--|--|--|--|---|
| 19 | | | | | ・調査項目が分かりにくい |
| 20 | | | | | ・調査が難しい項目はやらなかった ・全体的に調査しづらい |
| 23 | | | | | ・シートの文章表現(それぞれ交差点や司会の悪さなどの定義が必要である) |
| 25 | | | | | ・シートの表現、調査内容に関してはやりやすかった ・持ち運びにくかった。 |
| 26 | | | | | ・定義がはっきりとしていない。 |
| 27 | | | | | ・計算及び調査内容でやりにくい部分があった。 |
| 30 | | | | | ・ の調査が困難でやらなかった |

表 5-14 40代の被験者における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想 |
|--------|--|--|--|--|--|
| 8 | | | | | ・調査時間もそこまでかからなかった。 ・調査内容に関してはうまく出来た。 ・チェック方法の説明をもう少し細かくしてほしい。 ・シートが大きい、持ち運びにくかった。 |
| 13 | | | | | ・調査時の安全性をもっとあげるべき |
| 17 | | | | | ・全体的には理解できた。 ・ が理解できなかった。 ・シートが持ち運びにくい。 |
| 18 | | | | | ・計算が嫌だった。これがなければやりやすかった |
| 22 | | | | | ・調査自体がめんどくさかった ・時間がかかってしまった |
| 28 | | | | | ・小さければよい。持ち運びにくかった。 ・調査が危険である。安全性の確保をするべき |

表 5-15 50 代以上の被験者における意見の結果

| 被験者NO. | | | | | 想定できる感想 |
|--------|--|--|--|--|--|
| 1 | | | | | ・シートの文章表現に問題がある。読むだけでは理解できにくい。 ・計算は非常に分かりにくい |
| 2 | | | | | ・シートの内容より、シートの使いやすさについて、サイズが大きく、かさばるので調査が危険になることがある。 |
| 5 | | | | | ・シートの文章表現が分かりにくい。分かればもっと調査を行える。 |
| 6 | | | | | ・基本的にはやりやすかった。 ・もっとシートを小さくしてほしい。 |
| 14 | | | | | ・安全性をもっとあげるべきである。 ・基本的なものの定義づけを行う |
| 29 | | | | | ・調査方法がわかりにくい ・判断がしづらい |

これらの表において、指摘ジャンル については 40 代以外の方はほとんどの方が指摘しているが、逆に 40 代の方は極端に少なくなっていることが分かる。

また、 について指摘したのは 20 代、40 代が多くなっている。特に 20 代では半分以上が指摘をしている事も分かる。さらに、 については 30 代の方々は誰も指摘していないことも分かる。

これらより、40 代の方については本チェックシートの表現などがよく理解いただけ、大変分かりやすいシートであったことが分かる。そして、それ以外の方について多くの指摘を頂いていることから、分かり難いシートであったことが分かる。

また、20 代及び 40 代の被験者の方についてはシートの形状についても多くの指摘を頂いていることより、特に 20 代の方にとっては扱いづらいシートとなってしまうようである。

さらに、30 代の方にとっては、調査を行う面では特に問題も無かったことも分かる。調査の際の安全性の問題や調査自体の行いやすさについての問題も無かったと考えられる。

5-3 被験者による道路危険度の得点化について

5-3 道路診断チェックシート Vol.2 における特徴のまとめ

本章 5-1 及び 5-2 において様々な視点で道路診断チェックシート Vol.2 の特徴について考察してきた。本項ではそれらのまとめを示す。

5-3-1 被験者属性別における道路診断チェックシート Vol.2 における特徴のまとめ

表 5-16 はこれまでのまとめとして、5-2 において示した被験者属性別における道路診断チェックシート Vol.2 の特徴について示したものである。それらについて指摘ジャンル ~ の分類を行った。

表 5-16 は 5-3 において述べた被験者属性別に視点より見た、道路診断チェックシート Vol.2 における特徴をまとめたものである。「 」は特にいい印象を抱かれていたもの、「 」は少ない被験者数ではあるが指摘をされていたもの、「x」は多くの被験者に「悪い」と指摘されていたものを示しており、空欄については特に問題はなかったことを示している。

表 5-16 各被験者分類における指摘項目のまとめ

| 被験者属性・指摘項目 | | | | |
|----------------|---|--|---|---|
| 男性 | | | | |
| 女性 | × | | | |
| 彦根市在住 | | | | |
| 彦根市以外在住 | | | | |
| 自転車通勤・通学をしている | | | | × |
| 自転車通勤・通学をしていない | | | | |
| 10代 | | | | |
| 20代 | | | × | |
| 30代 | | | | |
| 40代 | | | | |
| 50代以上 | | | | |

5-3-2 全体を通しての道路診断チェックシート Vol.2 における特徴のまとめ

調査項目について

歩道の整備状況・通行可能幅について

「歩道」の定義づけが必要である

交差点及び駐車場の入り口の 100m あたりの密度

計算が面倒くさい。

「交差点」及び「駐車場の入り口」の定義づけをして欲しい。

全体的なシートの特徴のまとめ

基本的なものの定義づけが必要である

文章表現をわかりやすく

計算がややこしい・めんどくさい

シートが大きすぎる

調査自体が危険である

人目が気になる

客観的評価基準も必要

調査項目で難しい項目がある

チェック方法の説明を細かく

調査項目が多い

以上のような道路診断チェックシート Vol.2 について改善すべき点が挙げられた。ここに挙げられた項目を参考に第 6 章において改善策を考案する。